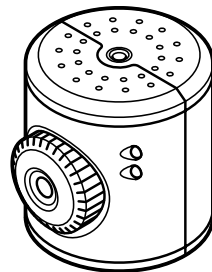




ネットワークカメラ CG-NCMN

お使いの手引き Adminstrator編

導入ガイド.....	2
はじめに	4
必要なものを準備する	5
次のようなネットワークに接続できます	6
本製品をネットワークに接続する	8
「NCSetup」をインストールする.....	11
本製品の基本設定をする	12
「NCView A」をインストールする	19
「NCView A」のメインウィンドウについて	20
画像が見られるか確認する	22
撮影したい場所に本製品を設置する	24
インターネット経由で画像を見る	25



添付の『はじめにお読みください』を必ずお読みになり、正しく設置・操作を行ってください。

導入ガイド

1 必要なものを準備します(→P.5)

接続するネットワークにあわせて、ルーターやハブなど必要な機器を準備してください。また、ルーターのIPアドレスや、プロバイダーのユーザーID、パスワードなど、接続するネットワークの設定を確認しておいてください。

2 本製品をネットワークに接続します(→P.6, 8)

本製品の接続例を紹介しています。接続例にあわせて本製品をルーターやモデムなどに接続して電源を入れます。

3 パソコンに「NCSetup」をインストールします(→P.11)

本製品の基本設定を行うために、設定用のパソコンに添付のCD-ROMから「NCSetup」をインストールしてください。

4 本製品の基本設定をします(→P.12)

本製品の基本設定をします。ご自分の接続例にあった説明をご覧ください。接続例4のカメラとパソコンを直接接続して画像を見る場合は、本製品の設定は必要ありません。本製品とパソコンをクロスケーブルで接続して使用してください。

本製品をネットワークに接続して、画像を見られるようにするために必要な作業と、本書の参照箇所を説明しています。このガイドに沿って作業を進めてください。

5 パソコンに「NCView A」をインストールします(→P.19)

本製品の画像を見るための「NCView A」を、設定用パソコンにインストールしてください。

6 画像が見られるか確認します (→ P.22)

「NCView A」にカメラを登録し、画像が見られるか確認してください。

7 撮影したい場所に本製品を設置します (→ P.24)

ネットワーク上から画像が見られることが確認できたら、本製品を撮影したい場所に設置してください。

8 インターネット経由で画像を見えます(→P.25)

ルーターの設定を行って、インターネット経由で本製品の画像を見られるようにします。設定が完了したら、「NCView A」で画像を見えます。

ネットワークに接続している他のユーザーが画像を見るには

手順8までが完了すると、本製品の設定を行ったユーザー（所有者）が画像を見られるようになります。ネットワークに接続している他のユーザーが本製品の画像を見るには、本製品に接続できるようにユーザー登録をする必要があります。詳しくは、添付CD-ROMの『詳細設定ガイド』「カメラに接続できるユーザーを制限する<ユーザー管理>」をご覧ください。

また、各ユーザーは、パソコンに「NCView S」をインストールしてカメラを登録する必要があります。詳しくは、『お使いの手引き Standard 編』をご覧ください。

はじめに

このたびは、「CG-NCMN」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくご利用していただくための手引きです。必要なときにいつでも参照していただけるように、大切に保管してください。コレガ製品に関する最新情報（ファームウェアのバージョンアップ情報など）は、弊社のホームページ（<http://www.corega.co.jp/>）でお知らせします。

● お願い

- ・ 本製品の利用方法によっては、本製品と接続する他のネットワーク機器（ルーター、モデムなど）の設定変更が必要な場合があります。各機器の取扱説明書を確認して、設定を行ってください。
- ・ 本書では、Windows XPを例に説明しています。ご使用のOSや機器によって、画面や手順が異なることがあります。
- ・ 接続、設定が正しくできないときは、添付CD-ROMの『詳細設定ガイド』「PART4 トラブルや疑問があったら」をご覧ください。



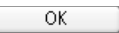
● 添付マニュアルのご紹介

本製品には、次のマニュアルが添付されています。各マニュアルをよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。

- ・ **はじめにお読みください（紙マニュアル）**
安全にお使いいただくためのご注意や、添付品の内容、各部の名称と役割、サポートに関する情報などを説明しています。本製品をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくお使いください。
- ・ **詳細設定ガイド（PDFマニュアル）**
所有者用の詳細設定ガイドです。「NCView A」の詳細な機能説明や、Webブラウザでの設定方法、トラブルシューティングなどを説明しています。添付CD-ROMに収納されています。
- ・ **お使いの手引き Standard編（PDFマニュアル）**
「NCView S」のインストール方法、使い方、トラブルシューティングを説明しています。弊社のホームページからダウンロードできます。各ユーザーに配布してご利用ください。

● 記号と表記について

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

記号		操作中に気を付けていただきたい内容です。必ずお読みください。
		補足事項や、参考となる情報を説明しています。
表記	本製品	CG-NCMNを指します。
	「 」 - 「 」 - 「 」	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
	[]	[]で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：  → [OK]
	LANケーブル	本書では、UTPケーブル（アンシールド・ツイストペア・ケーブル）のことを指します。本製品の接続にはUTPケーブルを使用してください。

※本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

必要なものを準備する

接続するネットワークにあわせて、ルーターやハブなど必要な機器を準備してください。

●次の条件を満たすパソコン

パソコンは、あらかじめ、ネットワークに接続できるよう設定をしておいてください。

項目	条件
LANポート	10BASE-Tまたは100BASE-TXに対応したLANポートがあること
CPU	PentiumIII 450MHz以上
メモリ	128Mバイト（推奨：256Mバイト）
解像度	800×600ドット以上
プロトコル	TCP/IPがインストールされていること（特別な理由で削除していない限り、標準でインストールされています）
OS	Windows 98 SE/Me/2000/XPのいずれかがインストールされていること
Webブラウザ	Internet Explorer 5.5以上がインストールされていること

●LANケーブル

本製品の設置場所にあわせて、十分な長さを準備してください。

本製品を接続する機器によって、必要なLANケーブルの種類が異なります。



LANケーブルは別売です。

- ・本製品をルーターやハブに接続する場合… カテゴリー5のストレートケーブル
- ・本製品をモデムに接続する場合…………… カテゴリー5のクロスケーブル（設定をパソコンで行うため必要）、カテゴリー5のストレートケーブル
- ・本製品をパソコンに接続する場合…………… カテゴリー5のクロスケーブル

●ルーター、ハブなど

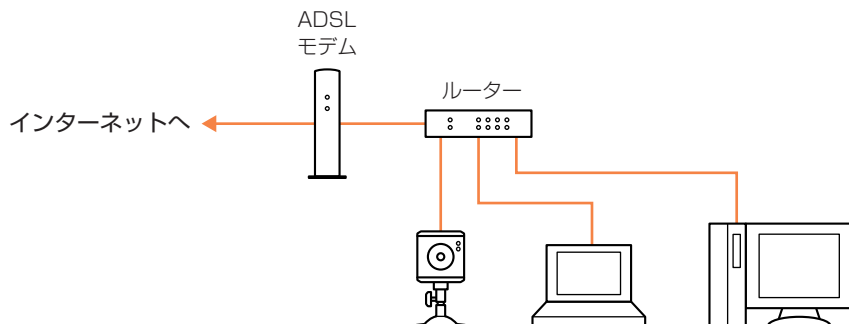
ネットワーク構成にあわせて、必要なものを準備してください。

本製品の接続、設定には次のような情報が必要です。接続するネットワークの設定を確認して控えておいてください。

- ・ルーター（LAN側）、設定用パソコンのIPアドレス
 - ・サブネットマスク、DNSサーバーのアドレス
 - ・インターネット接続用のユーザー名、パスワード（フレッツ・ADSLなどでモデムに直接接続する場合）
- また、本製品のIPアドレスも決めておいてください。

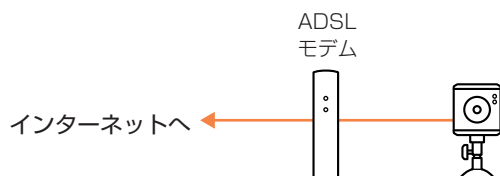
次のようなネットワークに接続できます

接続例1 ルーターを使ってインターネットに接続する



ルーターを使ってインターネットに接続します。本製品はルーターに接続します。インターネット上から本製品の画像を見る場合は、ルーターでの設定が必要です。ルーター機能付きのモデムを使用している場合は、ルーターの代わりに、ハブを使用して、同じように接続することもできます。

接続例2 モデムに直接接続してインターネットに接続する



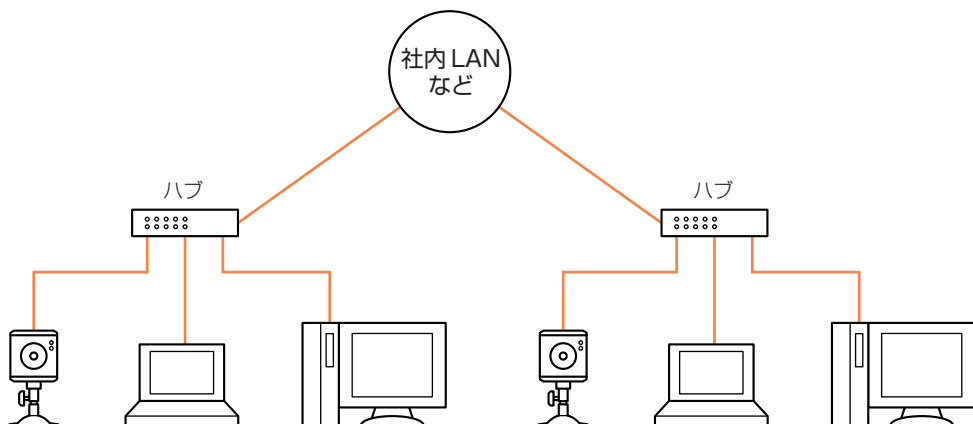
モデムと本製品を直接接続します。インターネット上から本製品の画像を見る場合は、本製品での設定が必要です。

この接続例の場合、まず、本製品とパソコンを直接接続して (P.10) 本製品の設定を行ってください。

設定が完了してからモデムと接続してください。

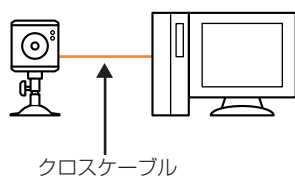
本製品を接続してネットワーク上から画像を見るには、次のような方法があります。ご自分のネットワーク環境に合った接続方法を選んでください。

接続例3 ハブを使って社内LANなどに接続する



社内LAN など、LAN 内のみで本製品を使用する場合（インターネットに接続しない場合）は、本製品はハブに接続します。

接続例4 本製品とパソコンを直接接続する



本製品とパソコンを直接接続して画像を見ることもできます。この場合は、本製品の設定は必要ありません。本製品とパソコンをクロスケーブルで接続してください。

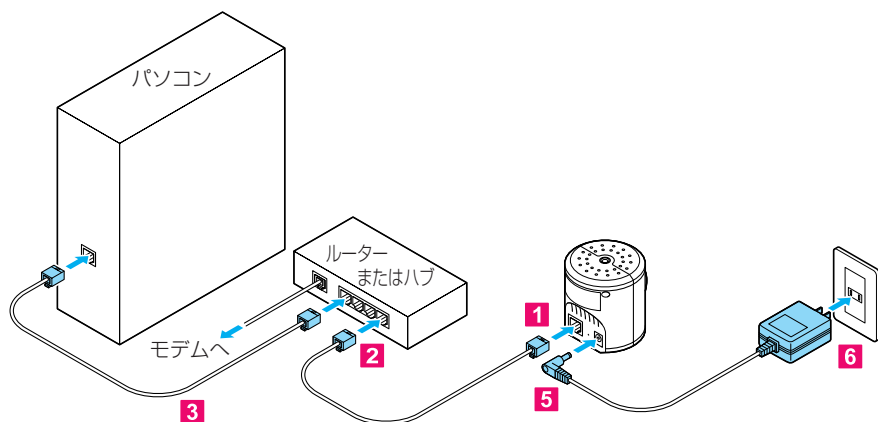
本製品をネットワークに接続する



注意

- ・接続を始める前に、本製品とネットワーク接続する機器（ルーター、パソコンなど）の電源をすべて切るか、電源コンセントから抜いておいてください。
- ・電源はたこ足配線にしないでください。
- ・必ず、添付のACアダプターを使用し、AC100Vの電源コンセントに接続してください。
- ・本製品には、電源スイッチがありません。ACアダプターのACプラグを電源コンセントに接続した時点で電源が入ります。ACプラグを電源コンセントから抜くと、電源が切れます。
- ・ACアダプターのACプラグを電源コンセントに差し込んだまま、DCプラグを抜かないでください。感電事故を引き起こす恐れがあります。

本製品をルーターまたはハブに接続する場合



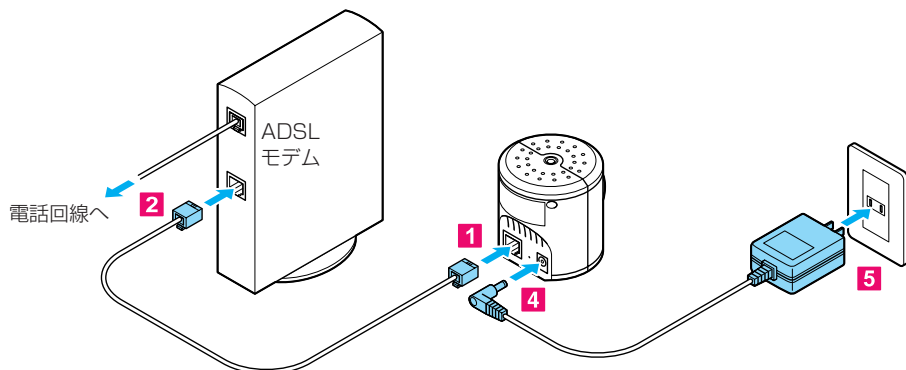
- 1 LAN ケーブルのコネクタを本製品背面の LAN ポートに接続する
- 2 LANケーブルのもう一方のコネクタをルーターまたはハブのLANポートに接続する
- 3 設定用のパソコンをルーターまたはハブに接続する
- 4 ルーターまたはハブとパソコンの電源を入れる
- 5 AC アダプターの DC コネクタを本製品背面の DC ジャックに接続する
- 6 AC アダプターの AC プラグを電源コンセントに接続する

本製品をネットワークに接続します。ご自分のネットワーク環境に合わせて接続してください。

本製品をモデムに接続する場合



先に本製品にパソコンを接続して設定を完了してから、モデムに接続してください。



- 1 LAN ケーブルのコネクタを本製品背面の LAN ポートに接続する
- 2 LAN ケーブルのもう一方のコネクタをモデムの LAN ポートに接続する
- 3 モデムの電源を入れる
- 4 AC アダプターの DC コネクタを本製品背面の DC ジャックに接続する
- 5 AC アダプターの AC プラグを電源コンセントに接続する

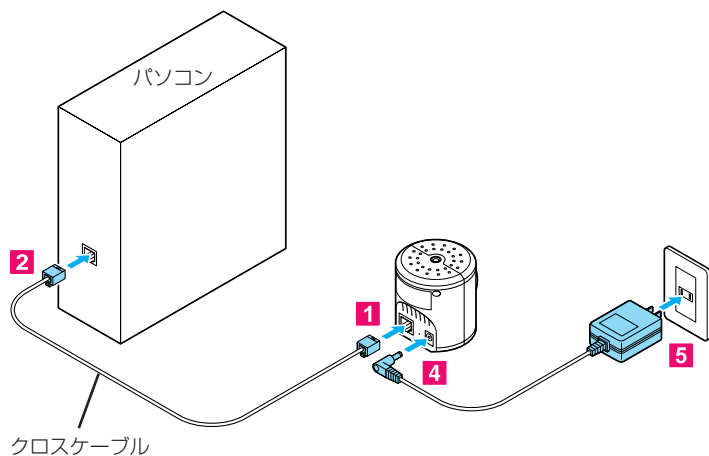
本製品をネットワークに接続する

●本製品をパソコンに直接接続する場合



注意

本製品とパソコンの接続には、別売のクロスケーブルが必要です。



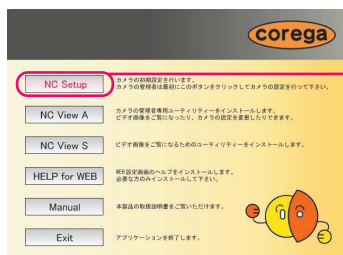
- 1 LAN ケーブルのコネクタを本製品背面の LAN ポートに接続する
- 2 LAN ケーブルのもう一方のコネクタをパソコンの LAN ポートに接続する
- 3 パソコンの電源を入れる
- 4 AC アダプターの DC コネクタを本製品背面の DC ジャックに接続する
- 5 AC アダプターの AC プラグを電源コンセントに接続する

「NCSetup」をインストールする

本製品の基本設定を行うためのソフトウェア「NCSetup」をインストールしてください。

1 パソコンのCD-ROMドライブに、添付のCD-ROMをセットします。

2 次のような画面が表示されたら、「NCSetup」をクリックします。

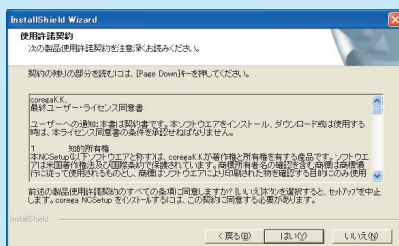


「NCSetup」をクリックします。

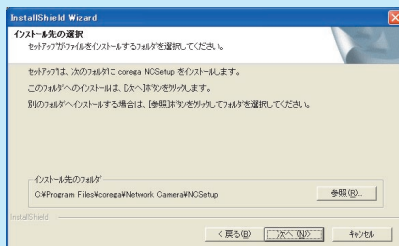
3 画面の説明にしたがって、「NCSetup」をインストールします。



・インストールの途中で、右のような「使用許諾契約」の画面が表示されたら、「はい」をクリックしてください。



・「NCSetup」のインストールフォルダを変更したい場合は、「インストール先の変更」画面でインストール先のフォルダを変更してください。



4 「InstallShield Wizard」画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

これで、「NCSetup」のインストールは完了です。

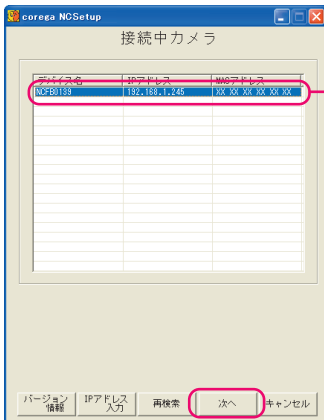
「NCSetup」のインストールが完了すると、ネットワークに接続されているカメラの検索が始まります。つづけて、本製品の基本設定を行ってください。

本製品の基本設定をする

本書ではネットワークの設定を次のようにするものとして説明します。

IP アドレス	
ルーター (LAN 側)	12.34.56.1
パソコン	12.34.56.80
本製品	12.34.56.78
サブネットマスク	255.255.255.255
優先 DNS サーバー	12.34.56.98
代替 DNS サーバー	12.34.56.99
インターネット接続用のユーザー名	myname@isp.ne.jp
インターネット接続用のパスワード	password02

- 1 カメラの検索が終わると、次のような「接続中カメラ」画面が表示されます。設定を行いたいカメラを選択し、[次へ]をクリックします。



設定したいカメラがどれにあたるかは、デバイス名やMACアドレスをもとに探してください。本製品のデバイス名は、工場出荷時には、次のように設定されています。

NC ○○○○○○

○の部分には、MACアドレスの下6桁が入ります。

本製品のMACアドレスは、背面のMACアドレスラベルに記載されています。

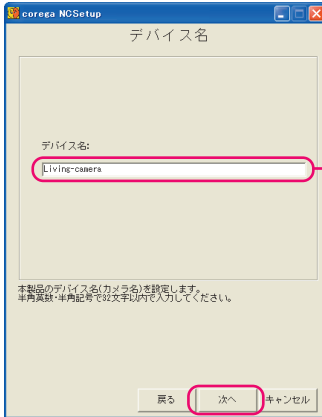


注意

- ・本製品が表示されないときは、[再検索] をクリックして、検索しなおしてください。それでも表示されないときは、[IPアドレス入力] をクリックして本製品の工場出荷時のIPアドレス (192.168.1.245) を直接入力してください。
- ・本製品が自動検索されても本製品のIPアドレスと設定用のパソコンのIPアドレスが同一ネットワーク上にない場合は、IPアドレス変更の画面が表示されます。パソコンと同一ネットワークになるよう、本製品のIPアドレスを変更してください。

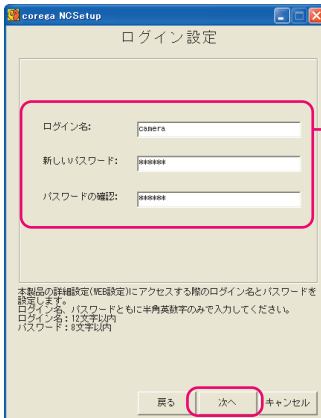
「NCSetup」で、本製品の基本設定をしてください。接続するネットワーク構成にあった説明をご覧ください。

2 本製品の名前を入力して、[次へ]をクリックします。



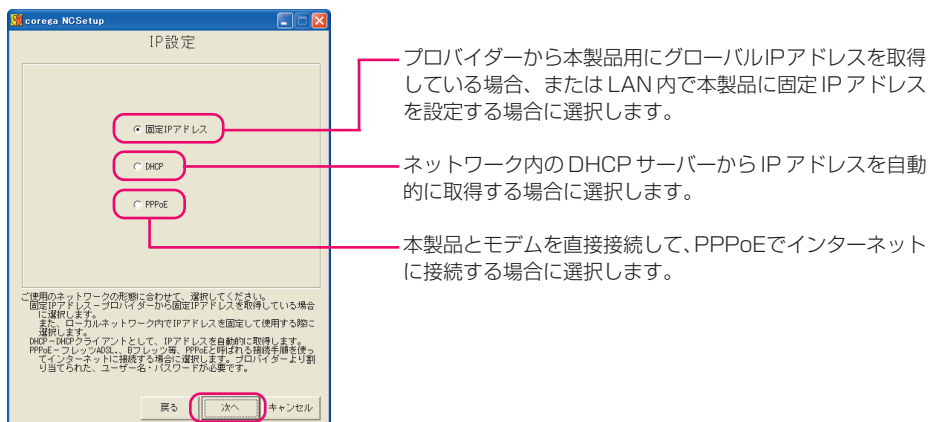
本製品に任意の名前をつけます。設置場所や被写体など分かりやすい名前をつけてください。製品名を入力する必要はありません。最大入力文字数は半角英数字、記号で32文字までです。

3 所有者用のログイン名とパスワードを入力して、[次へ]をクリックします。



所有者以外のユーザーが、本製品の設定内容を変更できないようにするため、本製品の所有者のログイン名、パスワードの設定をします。
ログイン名は半角英数字で12文字以内、パスワードは半角英数字で8文字以内で入力してください。[スペース]、`、`、#、&、%、=、+、?、<、>.:は使えません。

4 本製品のIPアドレスをどのように設定するかを選択して、[次へ]をクリックします。



プロバイダーから本製品用にグローバルIPアドレスを取得している場合、またはLAN内で本製品に固定IPアドレスを設定する場合に選択します。

ネットワーク内のDHCPサーバーからIPアドレスを自動的に取得する場合に選択します。

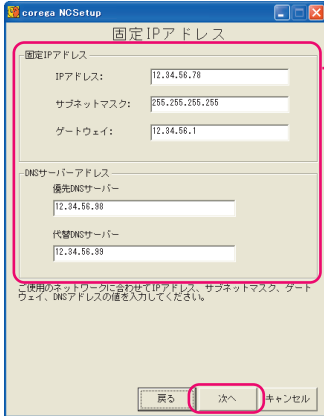
本製品とモデムを直接接続して、PPPoEでインターネットに接続する場合に選択します。

P.6の各接続例では、それぞれ次のようになります。

接続例1 ルーターを使用してインターネットに接続する場合	LAN内で本製品に固定IPアドレスを設定する	固定IPアドレス
	プロバイダーから本製品用にグローバルIPアドレスを取得しているルーターのDHCP機能を使用してIPアドレスを設定する	DHCP
接続例2 モデムに直接接続してインターネットに接続する場合	フレッツ・ADSL、Bフレッツなど、PPPoEでインターネットに接続する	PPPoE
	Yahoo! BBなど、DHCPでインターネットに接続する	DHCP
接続例3 ハブを使って社内LANなどに接続する場合	LAN内で本製品に固定IPアドレスを設定する	固定IPアドレス
	DHCPサーバーを利用してIPアドレスを設定する	DHCP

5 手順4で選択した項目によって表示される画面が異なります。接続するネットワークに合わせて必要事項を入力し、[次へ]をクリックします。

■ 固定 IP アドレスを選択した場合



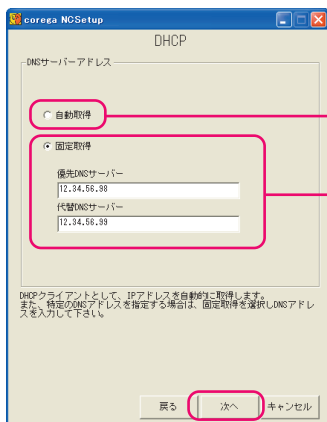
下の表を参考に、必要事項を入力します。

項目	入力例	説明
IP アドレス	12.34.56.78	本製品の IP アドレスを入力します。工場出荷時には「192.168.1.245」が設定されています。
サブネットマスク	255.255.255.255	接続するネットワークのサブネットマスクのアドレスを入力します。
ゲートウェイ	12.34.56.1	接続するネットワークのゲートウェイのアドレスを入力します。ルーターを使用してインターネットに接続する場合は、プロバイダーが指定するゲートウェイではなく、ご使用のルーターの IP アドレス (LAN 側) を設定してください。
優先 DNS サーバー	12.34.56.98	LAN 内に DNS サーバーが設置されている場合、またはプロバイダーから DNS サーバーのアドレスを提供されている場合にアドレスを入力します。
代替 DNS サーバー	12.34.56.99	



- ・ルーターを利用するときは、本製品に固定 IP アドレスが割り当てられるよう、ルーターの設定も必要です。設定についてはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- ・ネットワーク内で IP アドレスが重複しないようにしてください。

DHCP を選択した場合



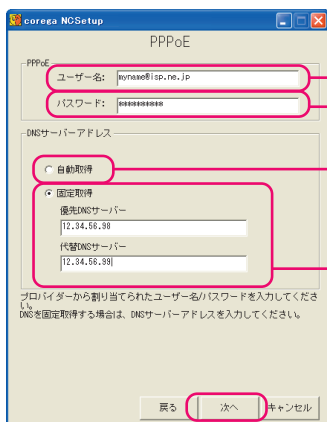
DNSサーバーのアドレスを、プロバイダーなどから自動取得する場合は、こちらを選択します。

LAN内にDNSサーバーが設置されている場合、またはプロバイダーからDNSサーバーのアドレスを提供されている場合はこちらを選択し、アドレスを入力します。



- ・ルーターを利用するときは、本製品に常に同じIPアドレスが割り当てられるよう、ルーターの設定も必要です。設定についてはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- ・本製品のIPアドレスは、固定しておくほうが、運用上、便利です。
- ・ネットワーク内でIPアドレスが重複しないようにしてください。

PPPoE を選択した場合



プロバイダーから指定されたインターネット接続用のユーザー名（プロバイダーによって呼び方が異なる場合があります）を入力します。

プロバイダーから指定されたインターネット接続用のパスワードを入力します。

DNSサーバーのアドレスを、プロバイダーから自動取得する場合は、こちらを選択します。

プロバイダーからDNSサーバーのアドレスを提供されている場合はこちらを選択し、アドレスを入力します。



パスワードは画面上では「*」で表示されます。入力ミスのないように注意してください。

6 必要な設定を行い、[次へ]をクリックします。

インターネット上から本製品の画像を見られるようにするには、下の表を参考に、接続例に応じて設定します。

本製品の Power LED と Link/Act LED を使用する場合は「通常」、使用しない場合は「消灯」、ダミーモードにする場合は「ダミー」を選択します。

常に開かれているポート番号(80)とは別に、セカンドポート番号を使用する場合は、「有効」を選択し、セカンドポート番号を入力します。

■ ダイナミック DNS の設定



あらかじめ DDNS サイトでサービスに登録手続きを行う必要があります。なお、DDNS サイトへの登録は、お客様の自己責任で行ってください。登録に関して弊社では一切責任を負いませんので、ご了承ください。

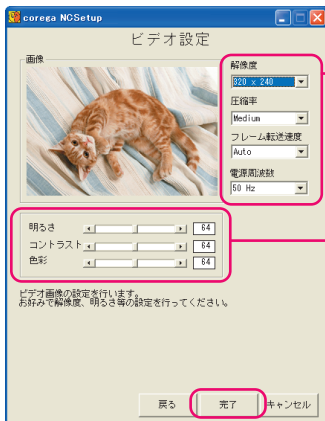
接続例 1 ルーターを使用してインターネットに接続する場合	ルーター側で設定します。ここでは「無効」を選択してください。		
接続例 2 モデムに直接接続してインターネットに接続する場合	項目	入力例	説明
	DDNS サービス	—	登録した DDNS サイトを選択します。
	ドメイン名	core-net. server.cc	DDNS サイトで登録したドメイン名を設定します。入力できる文字数は64文字まで、種類は半角英数字のみで [スペース]、"、'、#、&、%、=、+、?、<、>.: は使えません。
	ユーザー名	corega	DDNS サイトで登録したユーザー名を設定します。入力できる文字数は64文字まで、種類は半角英数字のみで [スペース]、"、'、#、&、%、=、+、?、<、>.: は使えません。
	パスワード	password xx	DDNS サイトで登録したパスワードを設定します。

本製品の基本設定をする



ダイナミックDNS、LEDコントロール、セカンドポートの設定について詳しくは、添付CD-ROMの『詳細設定ガイド』「インターネット上から画像を見られるようにする(DDNSの設定) <システム設定>」「LEDの設定をする<システム設定>」「ポートの設定をする<システム設定>」をご覧ください。

7 しばらくすると、画像が表示されます。必要に応じて、解像度や明るさなどの設定を行い、[完了]をクリックします。



下の表を参考に、表示された画像を見ながら設定を行います。

項目	説明
解像度	画像のサイズ（解像度）を設定します。単位はドット数で、横×縦です。
圧縮率	画像データの圧縮率を5段階に設定できます。「Very Low」を選ぶと画像の品質が上がり、ネットワークへの負荷が増えます。
フレーム転送速度	本製品から送信される画像の毎秒あたりの送信フレーム数（何回画面を書き換えることができるか）の上限を設定します。数値が大きくなるほど画像が滑らかになり、ネットワークへの負荷が増えます。
電源周波数	本製品を利用する地域の電源周波数（50Hz（東日本）、60Hz（西日本））を設定します。
明るさ	画像の明るさを設定します。数値を大きくすると明るさが増します。
コントラスト	画像のコントラストの調整をします。数値を大きくすると最も明るい部分と暗い部分の差が大きくなります。
色彩	画像の色具合を設定します。数値を大きくすると青色が強くなり、小さくすると赤色が強くなります。

これで、本製品の基本設定は完了です。

「NCView A」をインストールする

本製品の画像を見るための「NCView A」をインストールしてください。

1 パソコンのCD-ROMドライブに、添付のCD-ROMをセットします。

2 次のような画面が表示されたら、「NCView A」をクリックします。

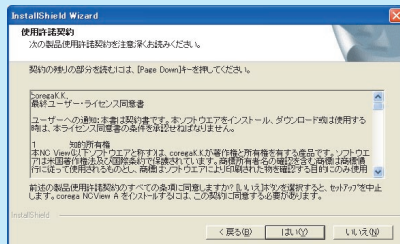


「NCView A」をクリックします。

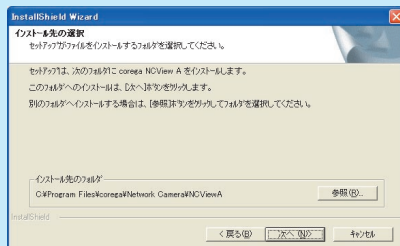
3 画面の説明にしたがって、「NCView A」をインストールします。



・インストールの途中で、右のような「使用許諾契約」の画面が表示されたら、「はい」をクリックしてください。



・「NCView A」のインストールフォルダを変更したい場合は、「インストール先の変更」画面でインストール先のフォルダを変更してください。



4 「InstallShield Wizard」画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

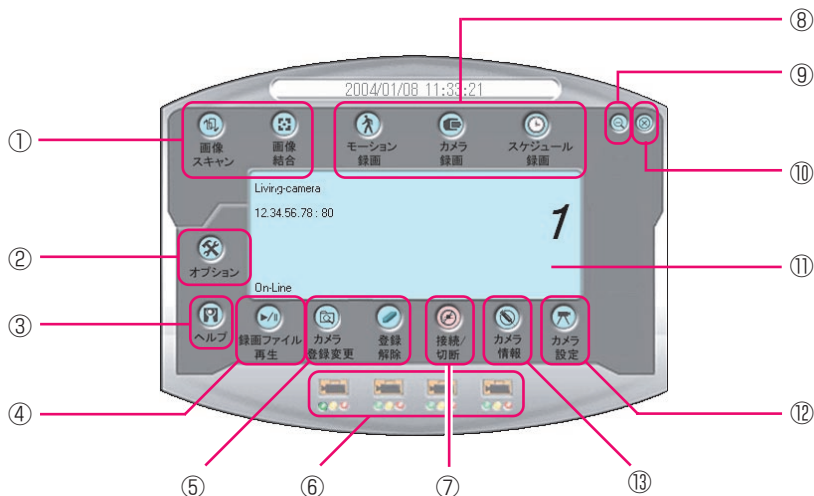
これで、「NCView A」のインストールは完了です。

「NCView A」のメインウィンドウについて

●「NCView A」を起動する

- 1 [スタート]－「すべてのプログラム」－「corega Network Camera」－「NCView A」－「corega NCView A」をクリックします。

「NCView A」のメインウィンドウが表示されます。



項目	説明
① 画像スキャン 画像結合	複数のカメラの画像を見るときに使用します。
② オプション	カメラの各種設定を行います。
③ ヘルプ	ヘルプ/バージョン情報が表示されます。
④ 録画ファイル再生	録画ファイルを再生します。
⑤ カメラ登録変更 登録解除	カメラの登録/変更/削除を行います。
⑥ カメラアイコン	カメラの登録、切り替えを行います。
⑦ 接続/切断	選択したカメラに接続/切断します。
⑧ モーション録画 カメラ録画 スケジュール録画	カメラの画像を録画するときを使用します。
⑨ 最小化	「NCView A」のメインウィンドウを最小化し、タスクバーに表示します。
⑩ 閉じる	「NCView A」のメインウィンドウを閉じます。

「NCView A」では本製品の画像を見られるだけでなく、録画時の設定など、本製品の設定もできます。

項目	説明
⑪表示画面	選択したカメラの情報(IPアドレス、デバイス名)や状態(On-Line/Off-Line)が表示されます。
⑫カメラ設定	クリックするとメインウィンドウの右端に [モーション設定]、[詳細設定]、[ファーム更新] の3つのボタンが表示されます。各ボタンの使い方については、添付 CD-ROM の『詳細設定ガイド』「PART1 NCView A でカメラを操作する」をご覧ください。
⑬カメラ情報	選択したカメラのMACアドレス、ファームウェアバージョンなどの詳細情報が表示されます。



メインウィンドウの各ボタンの機能については、添付 CD-ROM の『詳細設定ガイド』「PART1 NCView A でカメラを操作する」をご覧ください。

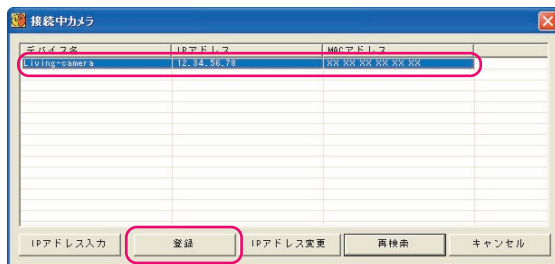
画像が見られるか確認する

- 1 「NCView A」のメインウィンドウで、登録したいカメラのアイコンをクリックします。



ネットワークに接続されているカメラが検索され、しばらくすると、一覧に表示されます。

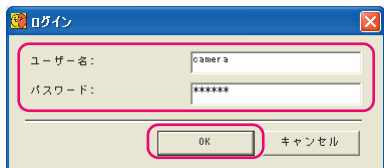
- 2 登録したいカメラを選択し、[登録]をクリックします。



登録したいカメラが表示されないときは、[再検索] をクリックして、検索しなおしてください。それでも表示されないときは、[IPアドレス入力] をクリックして、P.14 の手順 4 で設定したカメラの IP アドレスを直接入力してください。

「NCView A」に本製品を登録し、画像が見られるか確認してください。

3 P.13の手順3で設定したログイン名とパスワードを入力して、[OK]をクリックします。



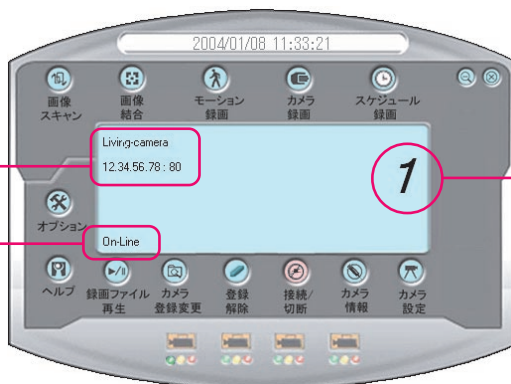
しばらくすると、登録したカメラの画像ウィンドウが表示されます。



また、メインウィンドウの表示が次のようになります。

登録したカメラのデバイス名、IPアドレスが表示されます。

状態 (On-Line = 接続中) が表示されます。



登録したカメラの番号です。



メインウィンドウ、画像ウィンドウの各ボタンの機能については、添付 CD-ROM の『詳細設定ガイド』「PART1 NCView Aでカメラを操作する」をご覧ください。

撮影したい場所に本製品を設置する

画像が見られることが確認できたら、本製品を撮影したい場所に設置してください。



注意

- ・本製品をモデムに直接接続する場合は、ストレートケーブルで接続しなおしてから設置してください。
- ・添付の『はじめにお読みください』の「安全のために」をお読みになり、使用時の注意について確認してから設置してください。

●設置に適した場所

- ・水平で落下の恐れがない場所
- ・風通しのよい涼しい場所

●設置に適さない場所

- ・直射日光が当たる場所
- ・暖房器具の近くなど
- ・高温多湿の場所
- ・ホコリの多い場所
- ・水や液体がかかる恐れのある場所
- ・パソコンやモデムなど、発熱する機器の上
- ・明るすぎたり、暗すぎたりする場所

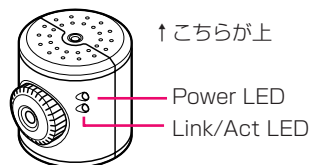
撮影した画像に白い線やノイズが入ったり、ピントが合わないことがあります。

- ・蛍光灯などの近く

照明のちらつきが発生し、撮影した画像にノイズが入ることがあります。

●設置するときの注意

- ・本製品に、添付のスタンドを取り付ける場合は、ねじをしっかりと締めて固定してください。
- ・本製品を接続する LAN ケーブルは、接続に十分な長さを準備してください。
- ・LANケーブルやACアダプターのケーブルに、足を引っ掛けたりすることのないような場所に設置してください。
- ・本製品の上下を間違えないように設置してください。
Power LED、Link/Act LEDがある方が上です。
逆さまに取り付けると、画像が逆になります。



インターネット経由で画像を見る

インターネット経由で画像が見られるように、設定をします。接続例に応じた説明をご覧ください。

ここではダイナミックDNS機能を使って、ドメイン名を指定して本製品にアクセスする方法を説明します。



本製品用にプロバイダーからグローバルIPアドレスを取得した場合や、ルーターのグローバルIPアドレスを固定IPアドレスにしている場合は、ここでの設定とは異なります。添付CD-ROMの『詳細設定ガイド』「ネットワークの設定をする<システム設定>」やルーターの取扱説明書をご覧ください、設定してください。

接続例 1 ルーターを使ってインターネットに接続する

ダイナミックDNS機能、バーチャルサーバー機能のあるルーターで次の設定を行います。ここでは、弊社製ルーター「corega BAR Pro3」での設定手順を例に説明します。



- ・設定について詳しくは、ルーターの取扱説明書をご覧ください。
- ・その他の弊社製ルーターでの設定手順は、コレガのホームページで紹介しています。
- ・ルーターによっては、バーチャルサーバー機能のことを「ポートフォワーディング」、「アドレス変換」、「静的IPマスカレード」、「仮想サーバー」もしくは「ポートマッピング」と呼んでいることもあります。

1 DDNSサイトでサービス登録手続きを行い、ドメイン名を取得します。



DDNSサイトへの登録は、お客様の自己責任で行ってください。登録に関して弊社では一切責任を負いませんので、ご了承ください。

ここでは、DDNSサイト「<http://dp-21.net>」でドメイン名、ユーザー名、パスワードを次のように登録したものとして説明します。

ドメイン名	core-net.server.cc
ユーザー名	corega
パスワード	passwordxx

2 ルーターでダイナミックDNSの設定を行います。

corega BAR Pro3では、「アドバンスド設定」-「ダイナミック DNS」で次のように設定します。

アドバンスド設定 / ダイナミック DNS HELP

インターネット側からドメインネーム(URL)を利用して、バーチャルサーバなどに接続することができます。

本製品は2種類のダイナミックDNSサービスを選択してご利用になることが可能です。下記ホームページより詳細をご確認の上ご利用ください。

DynDNS.org 無料サービス。登録ページはこちらです。
(英語のみのご案内になります)

MyNetwork 有料サービス。登録ページはこちらです。
お支払い方法等をご確認の上ご利用ください。
(日本語のみのご案内になります)

ダイナミック DNS MyNetwork

ログイン名

ログインパスワード

ドメイン名

IPチェック時間 1時間

設定 キャンセル 戻る 更新

サービス登録手続きをしたDDNS
サイトを選択します。

登録したドメイン名、ユーザー名、
パスワードを入力します。

入力が終わったら、「設定」をク
リックします。

3 ルーターでバーチャルサーバーの設定を行います。

corega BAR Pro3では、「アドバンスド設定」-「バーチャル・サーバー」で次のように設定します。

アドバンスド設定 / バーチャル・サーバーの設定 HELP

バーチャル・サーバー 有効 設定 [UPnPポート設定情報](#)

バーチャル・サーバー	ローカルIP	プロトコル	開始Port番号	終了Port番号	サービス・タイプ	備考
① 有効	192.168.1.245	HTTP	80	80	TCP	networkcamera

追加 修正 削除 戻る

[追加] をクリッ
クします。

表示される画面で次のように設定します。

アドバンスド設定 / バーチャル・サーバーの設定 / 修正

HELP

バーチャル・サーバー	有効
ローカルIP	192.168.1.245
プロトコル	HTTP
開始Port番号	80 (0~65535)
終了Port番号	80 (0~65535)
サービス・タイプ	TCP
備考	networkcamera

設定 **戻る**

「有効」を選択します。
 本製品のIPアドレスを入力します。
 「HTTP」を選択します。
 本製品に独自のポート番号を設定する場合は指定のポート番号を入力します。工場出荷時の設定のままですら使用の場合は「80」を入力します。
 「TCP」を選択します。
 バーチャルサーバーの説明などを入力します。
 入力が終わったら、「設定」をクリックします。

表示される画面で「有効」を選択し、「設定」をクリックします。

アドバンスド設定 / バーチャル・サーバーの設定 **HELP**

バーチャル・サーバー **有効** **設定** [UPnPポート設定情報](#)

バーチャル・サーバー	ローカルIP	プロトコル	開始Port番号	終了Port番号	サービス・タイプ	備考
① 有効	192.168.1.245	HTTP	80	80	TCP	networkcamera

追加 **修正** **削除** **戻る**

「有効」を選択し、「設定」をクリックします。

これでルーターの設定は完了です。



注意

ルーターでインターネット（WAN側）からのアクセス制御（IPフィルターなど）が設定されているときは、インターネットからアクセスできるように設定してください。設定についてはルーターの取扱説明書をご覧ください。

接続例2 モデムに直接接続してインターネットに接続する

「本製品の基本設定をする」の手順6（P.17）の設定が完了していれば、インターネット経由で本製品に接続できます。

インターネット経由で画像を見るには

「NCView A」でインターネット経由で画像を見るには、次のようにします。

- 1 「NCView A」を起動します。
- 2 メインウィンドウが表示されたら、登録したいカメラのアイコンをクリックします。
- 3 [IPアドレス入力]をクリックします。



インターネットを経由している場合は、カメラは自動で検索されません。



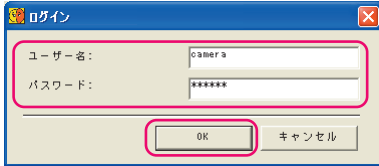
- 4 DDNSサイトで取得したドメイン名を入力し、[登録]をクリックします。

ポートを指定している場合はドメイン名の後に「:(指定したポート番号)」を入力してください。



画面は入力例です。

- 5** P.13の手順3で設定したログイン名とパスワードを入力して、[OK]をクリックします。



The image shows a standard Windows-style dialog box titled "ログイン" (Login). It contains two text input fields. The first field is labeled "ユーザー名:" (Username) and contains the text "camera". The second field is labeled "パスワード:" (Password) and contains seven asterisks. Below the input fields, there are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel). The "OK" button is highlighted with a red rectangular box.

しばらくすると、登録したカメラの画像ウィンドウが表示されます。

おことわり

- ・ Windows XPは、Microsoft Windows XP Home Edition Operating System 日本語版 Service Pack 1 または Microsoft Windows XP Profesional Operating System 日本語版 Service Pack 1 のいずれかを指します。
- ・ corega は、株式会社コレガの登録商標です。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Yahoo!と Yahoo!のロゴマークは、米国ヤフーの登録商標または商標であり、ヤフー株式会社はこれらに関する権利を保有しています。
- ・ フレッツは、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社の登録商標です。
- ・ その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

©2004 株式会社コレガ

- ・ 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。
- ・ 弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・ 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・ 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- ・ 本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

